

部活動

毎日の練習や練習試合に熱心に取り組んでいる各運動部。大会で活躍する部も多くなってきました。平成29年度より、総合運動部を設立し本校に部活動がないスポーツを行っている生徒も活躍できる環境を整えています。文化部も、令和元年度よりアグリサイエンス部を新設し、校内外の活動に参加するなど活発に活動しています。

運動部

- 硬式野球部 ● バスケットボール部
- バレーボール部(女子) ● ソフトテニス部
- 卓球部 ● サッカー部 ● バドミントン部
- 総合運動部

文化部

- 茶道部 ● 美術部 ● 音楽同好会
- アグリサイエンス部



● サッカー部



● 硬式野球部



● バドミントン部



● ソフトテニス部



● 卓球部



● バレーボール部



● 茶道部



● 美術部

進路状況

生徒一人ひとりの適性や希望をふまえたきめ細かな指導が本校の特徴です。

①進路内定状況

H30 3 学年 進路			内定者数		未内定者数		内定率	
性別	男	女	男	女	男	女		
総数	33	31	33	31	0	0	100%	
進学計	8	12	8	12	0	0		
進学 (20)	大学	2	4	2	4	0	0	100%
	短期大学	0	2	0	2	0	0	
	看護学校	0	1	0	1	0	0	
	公共職業訓練校	2	0	2	0	0	0	
	各種専門学校	4	5	4	5	0	0	
就職計	25	19	25	19	0	0		
就職 (44)	相双地区	16	17	16	17	0	0	100%
	県内	0	0	0	0	0	0	
	県外	2	1	2	1	0	0	
	公務員	2	0	2	0	0	0	
	自営・縁故・自己開拓	5	1	5	1	0	0	

②進学

種別	地域	進路先	学部・学科	男	女
大学	福島	福島学院大学	福祉学部 福祉心理学科	1	
	宮城	東北学院大学	経済学部 共生社会経済学科		1
		東北工業大学	工学部 情報通信工学科		1
		仙台大学	体育学部 健康福祉学科		1
		聖和学園短期大学	キャリア開発総合学科		1
		仙台青葉学院短期大学	こども学科		1
	山形	東北芸術工科大学	デザイン工学部 企画構想学科		1
東京	東洋学園大学	人間科学部 人間科学科		1	
専門	相双	テクノアカデミー浜職業能力開発校	機械技術科	2	
		公立双葉准看護学院	准看護科		1
	宮城	仙台医健・スポーツ&こども専門学校	視能訓練科		1
		仙台医療福祉専門学校	医薬品販売学科		1
		仙台こども専門学校	こども総合学科		1
		仙台コミュニケーション・アート専門学校	音楽コミュニケーション科		1
		仙台スイーツ&カフェ専門学校	スイーツパティシエ科		1
		専門学校デジタルアーツ仙台	ミュージックスタッフ科		1
		ファッション文化専門学校DOREME	アーツ&クラフト学科		1
		東京	中央理美容専門学校	美容科	
計			8	12	

③就職

地域	企業名	男	女	地域	企業名	男	女		
相双	株式会社 IHJジェットサービス	1		宮城	株式会社 東北三之橋	1			
	株式会社アイ・テック 相馬支店	1			特殊メタル株式会社	1			
	アズビル金門原町株式会社		1		ハクソウメディカルテクノス 株式会社 福島工場		1		
	株式会社 アリーナ		1		株式会社 ファイン電子機器		1		
	イオンスーパーセンター 株式会社 盛岡本部		1		社会福祉法人相双記念会 (ふきのとう苑)		1		
	エスケイ産業株式会社 相馬事業所	1			株式会社 福島ニチアス	1	3		
	株式会社 菅野漬物食品		1		株式会社 北洋舎クリーニング		1		
	コスモ精機 株式会社	1			丸三機械建設株式会社	1			
	有限会社 齋藤精工	1			医療法人 光麗会 介護老人保健施設 森の都		1		
	穴戸青果 株式会社		1		株式会社 唯 認知症高齢者グループホームゆい		1		
	株式会社 シマ商会	1	2		株式会社 寿司田 仙台営業部	1			
	株式会社 松月堂		1		株式会社 BRIGHT (EARTH 名取店)		1		
	相双五城信用組合		1		神奈川	共同印刷株式会社		1	
	株式会社 相馬リサイクルセンター	1				公務員	海上自衛隊		2
	社会福祉法人 相馬福祉会 特別養護老人ホーム 相馬ホーム		1				自営・縁故	5	1
	タニコー株式会社 福島小高工場		1		計		25	19	
中央プラント建設 株式会社	1								
株式会社 デンロコーポレーション 東北工場		1							

社会に貢献できる人材を育てます

令和元年度
学校案内
学

福島県立新地高等学校

〒979-2703 福島県相馬郡新地町小川字塚西 13-1
TEL 0244-62-2009 FAX 0244-62-5021

<https://shinchi-h.fcs.ed.jp/>

学校 努力目標

- (1)コミュニケーション力の育成
- (2)服装の端正化と責任ある行動
- (3)分かりやすい授業の展開
- (4)部活動の活性化
- (5)自分自身を点検・評価することの実践

校訓

誠実 勤勉

生徒 努力目標

- (1)さわやかなあいさつをします
- (2)すべての学習と部活動にベストを尽くします
- (3)制服を正しく着こなします
- (4)資格試験にチャレンジします
- (5)携帯電話を正しく使います

令和2年度 入学生教育課程

※点線で区切られた科目は、コースに関係なく選択できます

【第1学年】	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	国語総合			現代社会			数学Ⅰ			科学と人間生活		生物基礎		体育		保健		音楽Ⅰ 美術Ⅰ		コミュニケーション 英語Ⅰ		家庭総合		社会と情報		総探		L H R			
【第2学年】	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	国語総合		現代文A		世界史B			数学A			地学基礎 生物		ビジネス基礎 数学Ⅱ		体育		保健		科学実務 音楽Ⅱ 美術Ⅱ		コミュニケーション 英語Ⅱ		家庭総合		社会と情報		総探		L H R		
【第3学年】	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	クラフト デザイン		数学活用		日本史A			現代文A 数学Ⅱ		総合音楽 総合美術		ビジネス実務 物理基礎 化学基礎		体育		地理A 数学B		異文化理解		英語表現Ⅰ		簿記 子どもの発達と保育 総合英語		情報基礎 フードデザイン 国語表現		スポーツⅥ 生活と福祉 テーマ研究		総探		L H R	

就職コース

就職希望者(県内外を問わず就職希望者)を育成するコース

- ①就職試験を想定し、幅広い教養を身につけます。
- ②実務系の科目を開講し、簿記や介護等の知識も身につけます。
- ③危険物取扱者の資格取得が可能です。

進学Ⅰコース

専門学校への進学者(保育幼稚園系・介護福祉系・調理製菓系・理美容エステ系・IT事務系)を育成するコース

- ①面接試験、作文試験を想定し、幅広い教養を身につけます。
- ②学科試験にも対応できる科目選択が可能です。
- ③実務系の科目を開講し、保育や調理、ICT等の知識も身につけます。

進学Ⅱコース

4年制大学や短期大学、医療系専門学校(看護師・リハビリ系・管理栄養士)への進学を目指す生徒を育成するコース

- ①3学年選択「テーマ研究」を中心に、AO入試、推薦入試等に対応できる指導を行います。
- ②放課後や長期休業中に入試対応の課外授業や個別指導を行います。
- ③模擬試験を実施し、学力分析と学力の向上を図ります。



「地域に貢献できる人づくり」

福島県立新地高等学校長 高島 秀一

本校は、「地域に貢献できる人づくり」をテーマに掲げ、教育活動を行っています。また、今年度で113年目を迎える歴史ある学校です。

学習面では「朝の総合演習の時間」、「分かりやすい授業」を取り入れ、小規模校ならではの丁寧で粘り強い教育を行い、基礎学力の定着・向上を図っています。平成26年度入学生より教育課程の見直しを行い、4年制大学進学を目指すコースを設置し、生徒の幅広い進路希望実現への対応も行っていきます。

部活動への参加、様々な体験活動の実施、数多くのボランティア活動への参加を通じ、地域社会の中で人間関係をうまく構築する術を身につけられるようにしていきます。

また、本校は「東日本大震災からの教訓を学び、震災から大切な命を守る」ことを目的に、被災地の高校生たちが繋がることで、震災を知らない後世へと伝えていくことを目指して「おもひの木プロジェクト」の活動を行っています。

基礎学力の定着・発展を目指す

毎朝15分間の総合演習とまとめのテスト及び認定テストを実施しています。社会人として必要な基礎学力の定着、そして、進学に対応できる力の養成を目指しています。



主な学校・生徒会行事など

- 4月** 入学式、対面式
部活動紹介
鹿狼山登山
生徒会・家庭クラブ総会
 鹿狼山登山▶
- 5月** 交通安全教室
防災避難訓練①
 ▲インターンシップ
 ▲進路ガイダンス
- 6月** 進路ガイダンス
 ▲スポーツ大会
 ▲体育祭
- 7月** 命の講話
校内スポーツ大会
インターンシップ
リーダー研修会
- 8月** 面接・進学課外
通学路清掃
 芋煮会▶
- 9月** 芋煮会▶
 ▲修学旅行
- 10月** 体育祭(校内文化祭・公開文化祭)※
芋煮会
防災避難訓練②
修学旅行・遠足
- 11月** 通学路清掃
 ▲校内文化祭
 ▲公開文化祭
- 12月** 生徒会役員選挙
薬物乱用防止教室
- 1月** ボランティア▶▶

- 2月** 同窓会入会式
各賞表彰式
- 3月** 卒業式


※体育祭・校内文化祭・公開文化祭はそれぞれ3年サイクルで行います。

おもひの木プロジェクト

震災での経験や当時の想いを風化させないために、昇降口前に沙羅の木を植樹しました。毎月11日の月命日に追悼のろうそく点灯や駅前・地下道清掃を行っています。その活動の中で、命を尊重する姿勢やボランティア精神を育てていきます。

